

WEB 公開資料

学校名	専門学校 長野自動車大学校
設置者名	学校法人 黒木学園

成績評価における客観的な指標の算出方法

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

成績通知簿にはその半期ごとの学年順位を明記している。順位はその半期の全ての成績の合計得点(科目ごとの学科試験得点+科目ごとの平常点+科目ごとの実技試験得点+レポート点を含む平常点の合計)に出席点を反映し算出している。これにより学年全体の順位を把握している。

・成績評価については実習、学科共に4段階評定(A:優 B:良 C:可 D:不可) A評価が全体の上位25%、B評価が45%、C評価が30%を基準としている。

一級自動車整備科では実習がA評価:170~200点、B評価:140~169点、C評価:120~139点、学科がA評価:185~200点、B評価170~184点、C評価:160~169点を基準としている。

・実習については平常点(レポート点等)100点と期末点(実技試験得点)100点の合計で成績評価を行う。ただし期末点については実習科目別に出席率を算出し正規授業での出席率が85%を下回った科目については期末点が60点以上でも60点とする。60点以下の場合はその得点を期末点とする。

・学科については平常点100点と期末点100点の合計で成績評価を行う。ただし半期の正規授業での出席率が85%を下回った場合は科目ごとに出席率を算出し85%を下回った科目については期末点を60点とする。60点以下の場合はその得点を期末点とする。

・成績の評価方法、進級、卒業の基準については入学時に説明を行っている。

・半期ごとに成績通知簿として成績評価を家庭に通知し、必要に応じて保護者に対する説明も行っている。

あらかじめ設定した指標により成績評価を適切に実施している。